

「日産自動車」の全国サプライチェーン実態調査

# サプライチェーン企業は 1 万 9084 社

## ～ 売上「10 億円未満」の企業が 7 割超 ～

本田技研工業と日産自動車が発行した経営統合に向けた協議に入るという発表から 1 カ月半、2 月 6 日には経営統合協議を打ち切る方針を固めたとの報道がされた。日産自動車は「様々な議論を進めている段階であり、2 月中旬を目途に方向性を定めて発表する予定」(2 月 5 日時点)としており、今後の動向に注目が集まっている。自動車業界が変革期を迎え、メーカー各社が競争力強化に向けて模索するなかで、サプライヤー各社においても、変化に対応しうる技術力強化と、各メーカー、さらには他のサプライヤーの情報収集や動向把握の重要性が一層高まっている。

帝国データバンク横浜支店では、保有する「商流圏※1」をもとに、日産自動車に対して部品などのモノやサービスを提供する周辺産業(商流圏)を「サプライチェーン企業※2」と定義し、調査・分析を行った。

### ■[用語定義]

#### [注 1] 商流圏

帝国データバンクが特許を取得した「個別企業間の全取引シェアを推計するモデル(NIHACHI)」を用いて、任意の頂点企業における商流上(サプライチェーン)の傘下企業や取引企業において、各社の売上高が頂点企業にどの程度依存しているかを算出(特許取得済)したデータ。

頂点企業の直接取引先(一次取引先、Tier1)だけではなく、頂点企業と直接取引がない Tier2(二次取引先)以降の間接取引でも売上高依存度を把握でき、頂点企業との取引額を推計できる点が特徴。

#### [注 2] サプライチェーン(SC)企業

上記「個別企業間の全取引シェアを推計するモデル」を用いて、任意の頂点企業に対して売上の 1%以上を依存している企業。

Tier3 以降は売上高 500 億円未満の企業を分析対象とした。

## 調査結果(要旨)

1. 日産自動車の「Tier1」は 1817 社、また Tier1 と取引を行う「Tier2」は 1 万 2204 社、「Tier3 以降」は 5063 社となり、サプライチェーン企業の総数は全国で 1 万 9084 社
2. 売上規模別では、「1 億～10 億円未満」が 9732 社(構成比 52.4%)で最多。「1 億円未満」(3901 社、同 21.0%)と合わせ、売上「10 億円未満」が 7 割超を占めた
3. 業種別では、Tier1、Tier2 ともに「受託開発ソフトウェア業」がトップで、「自動車部品・付属品製造業」が続いた。Tier3 以降では、「一般貨物自動車運送業」が最も多かった
4. 都道府県別にみると、「東京都」が 3208 社(構成比 17.3%)でトップ、「愛知県」が 2152 社(同 11.6%)で続いた。「神奈川県」は 2051 社(同 11.0%)で、「Tier1」では 355 社(同 20.3%)と東京都(751 社)に次いで多かった

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

日産自動車のサプライチェーン企業の総数は、2024年11月時点で1万9084社を数えた。取引階層（Tier）別にみると、日産自動車と直接取引を行う「Tier1」が1817社あり、Tier1と取引を行う「Tier2」は1万2204社、「Tier3以降」は5063社だった。

	サプライチェーン企業総数	Tier1	Tier2	Tier3以降
日産自動車 株式会社	19,084	1,817	12,204	5,063

### 売上規模別：売上「10億円未満」の企業が7割超

サプライチェーン全体の企業のうち売上が判明した企業を規模別にみると、Tier1では「10億～100億円未満」（574社、構成比32.8%）が最も多く、「1億～10億円未満」（569社、同32.5%）が僅差で続いた。Tier2、Tier3以降では「1億～10億円未満」が最も多く、同規模帯の合計は9732社と構成比52.4%で過半数を占めた。以下、「10億～100億円未満」（4000社、構成比21.5%）、「1億円未満」（3901社、同21.0%）となり、「10億円未満」の企業は計1万3633社、構成比73.4%を占めるなど中小企業が支えていることがわかる。

#### 売上規模別

売上規模	社数	構成比 (%)	Tier1	構成比 (%)	Tier2	構成比 (%)	Tier3以降	構成比 (%)
1億円未満	3,901	21.0%	160	9.1%	2,261	19.0%	1,480	29.9%
1億円以上10億円未満	9,732	52.4%	569	32.5%	6,372	53.6%	2,791	56.4%
10億円以上100億円未満	4,000	21.5%	574	32.8%	2,795	23.5%	631	12.8%
100億円以上500億円未満	695	3.7%	271	15.5%	378	3.2%	46	0.9%
500億円以上1000億円未満	132	0.7%	76	4.3%	56	0.5%	0	0.0%
1000億円以上	123	0.7%	102	5.8%	21	0.2%	0	0.0%
総計	18,583	100.0%	1,752	100.0%	11,883	100.0%	4,948	100.0%

※構成比 (%) は各取引階層 (Tier) 全体に占める割合

※最新の売上が判明した企業のみ

### 業種別：Tier1、Tier2ともに「受託開発ソフトウェア業」がトップ

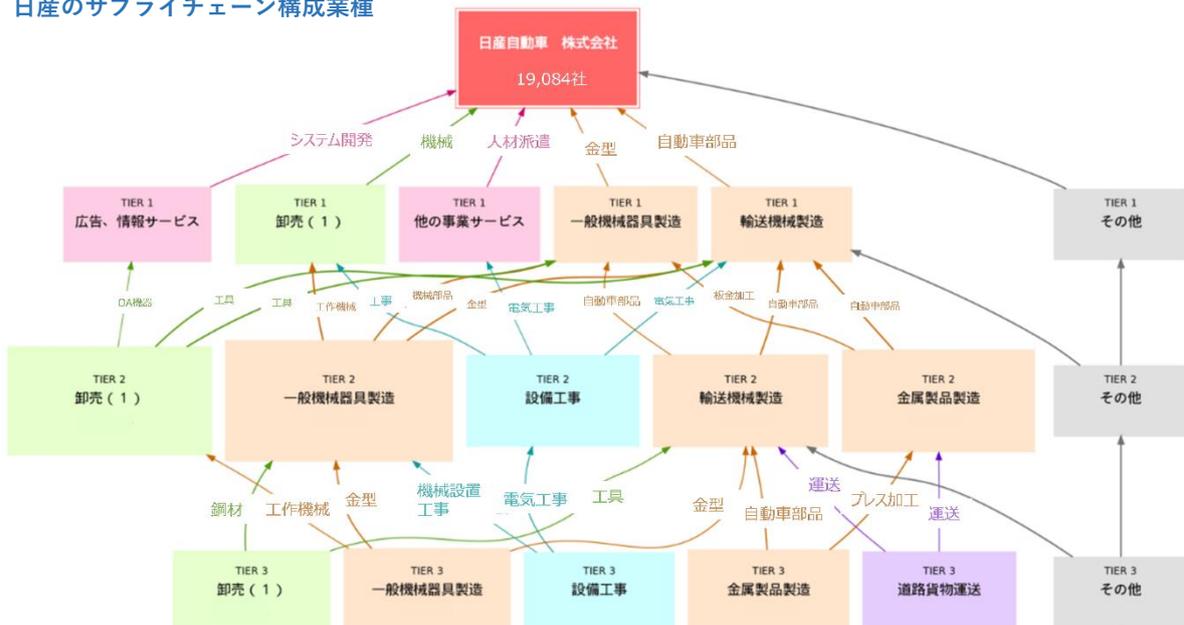
売上が判明した企業を業種別にみると、Tier1では「受託開発ソフトウェア業」が92社（構成比5.3%）で最も多い。以下、「自動車部品・付属品製造業」（69社、構成比3.9%）、「その他の事業サービス業」（65社、同3.7%）、「精密機械器具卸売業」（53社、同3.0%）と続いた。

Tier2でも、「受託開発ソフトウェア業」が534社（構成比4.5%）でトップ。以下、「自動車部品・付属品製造業」（470社、同4.0%）、「一般貨物自動車運送業」（438社、同3.7%）が上位に、Tier3以降では、「一般貨物自動車運送業」が472社（構成比9.5%）でトップ、「金型・同部分品・付属品製造業」（231社、同4.7%）、「金属プレス製品製造業」（202社、同4.1%）と続いた。

Tier1				Tier2				Tier3 以降			
順位	業種細分類	社数	構成比 (%)	順位	業種細分類	社数	構成比 (%)	順位	業種細分類	社数	構成比 (%)
1	受託開発ソフトウェア業	92	5.3%	1	受託開発ソフトウェア業	534	4.5%	1	一般貨物自動車運送業	472	9.5%
2	自動車部分品・付属品製造業	69	3.9%	2	自動車部分品・付属品製造業	470	4.0%	2	金型・同部分品・付属品製造業	231	4.7%
3	その他の事業サービス業	65	3.7%	3	一般貨物自動車運送業	438	3.7%	3	金属プレス製品製造業	202	4.1%
4	精密機械器具卸売業	53	3.0%	4	金型・同部分品・付属品製造業	391	3.3%	4	自動車部分品・付属品製造業	187	3.8%
5	電気機械器具卸売業	49	2.8%	5	金属プレス製品製造業	334	2.8%	5	工業用プラスチック製品製造業	157	3.2%

※構成比 (%) は各取引階層 (Tier) 全体に占める割合  
※最新の売上高が判明した企業のみ

日産のサプライチェーン構成業種



都道府県別: 「東京都」「愛知県」「神奈川県」が上位

売上高が判明した企業を都道府県別にみると、「東京都」が 3208 社 (構成比 17.3%) でトップ、「愛知県」が 2152 社 (同 11.6%) で続いた。本社のほか横浜工場や追浜工場がある「神奈川県」は 2051 社 (同 11.0%) で、「Tier1」では 355 社 (同 20.3%) と東京都 (751 社) に次いで多かった。

都道府県別上位

順位	都道府県	社数	構成比 (%)	Tier1	構成比 (%)	Tier2	構成比 (%)	Tier3以降	構成比 (%)
1	東京都	3,208	17.3%	751	42.9%	2,052	17.3%	405	8.2%
2	愛知県	2,152	11.6%	114	6.5%	1,396	11.7%	642	13.0%
3	神奈川県	2,051	11.0%	355	20.3%	1,357	11.4%	339	6.9%
4	静岡県	1,462	7.9%	52	3.0%	925	7.8%	485	9.8%
5	大阪府	1,224	6.6%	104	5.9%	817	6.9%	303	6.1%
6	埼玉県	1,051	5.7%	55	3.1%	700	5.9%	296	6.0%
7	群馬県	720	3.9%	30	1.7%	480	4.0%	210	4.2%
8	広島県	534	2.9%	25	1.4%	328	2.8%	181	3.7%
9	栃木県	524	2.8%	46	2.6%	332	2.8%	146	3.0%
10	福岡県	521	2.8%	28	1.6%	319	2.7%	174	3.5%

※構成比 (%) は各取引階層 (Tier) 全体に占める割合

※最新の売上高が判明した企業のみ

## 都道府県別 社数・取引階層別

地域	都道府県	社数	Tier1	Tier2	Tier3以降	地域	都道府県	社数	Tier1	Tier2	Tier3以降
北海道	北海道	116	7	78	31	近畿	滋賀県	146	9	87	50
東北	青森県	16	0	10	6		京都府	218	17	141	60
	岩手県	55	0	31	24		大阪府	1,224	104	817	303
	宮城県	150	5	89	56		兵庫県	400	28	244	128
	秋田県	36	1	22	13		奈良県	83	4	53	26
	山形県	140	3	67	70		和歌山県	30	1	19	10
	福島県	259	12	160	87	中国	鳥取県	15	0	9	6
関東	茨城県	444	19	300	125		島根県	33	0	22	11
	栃木県	524	46	332	146		岡山県	342	11	221	110
	群馬県	720	30	480	210		広島県	534	25	328	181
	埼玉県	1,051	55	700	296		山口県	141	3	104	34
	千葉県	388	18	253	117	四国	徳島県	43	1	23	19
	東京都	3,208	751	2,052	405		香川県	31	1	24	6
神奈川県	2,051	355	1,357	339	愛媛県		37	1	25	11	
北陸	新潟県	208	8	127	73	高知県	18	2	8	8	
	富山県	111	5	69	37	九州	福岡県	521	28	319	174
	石川県	75	6	51	18		佐賀県	49	4	23	22
	福井県	43	1	31	11		長崎県	21	2	13	6
中部	山梨県	136	3	90	43		熊本県	65	1	37	27
	長野県	377	5	238	134		大分県	144	1	71	72
	岐阜県	336	6	206	124		宮崎県	21	0	15	6
	静岡県	1,462	52	925	485		鹿児島県	25	3	9	13
	愛知県	2,152	114	1,396	642	沖縄県	15	0	8	7	
	三重県	369	4	199	166	<b>総計</b>	<b>18,583</b>	<b>1,752</b>	<b>11,883</b>	<b>4,948</b>	

※最新の売上高が判明した企業のみ

## まとめ

今回の調査では、「東京都」や「愛知県」、日産自動車の本社がある「神奈川県」を中心にサプライチェーン企業は全国におよび、また売上規模が「1億円未満」「1億～10億円未満」の企業が計1万3633社、構成比73.4%を占めるなど、多くの中小企業が支えていることが浮き彫りとなった。

自動車業界を取り巻く環境は、EVや自動運転など技術競争が激しさを増し、米国を中心とした経済政策の動向など先行きの不透明感が払拭されない状況が続いている。一方、CN（カーボンニュートラル）燃料といった低燃費なエンジン技術の需要が高まるなど、新技術分野への期待もみられる。そうしたなかにあって、サプライヤー間における優勝劣敗が一層進むことも予想され、自動車メーカーとともにサプライヤー各社の動向が注目される。

## 神奈川県内企業からのコメント

- 今後の生産計画を含め困惑しているが、日産は往年のファンが多いことも特徴の1つ。ファンの心を掴むクルマ作りに期待している(自動車部品製造)
- 自動車業界全体にどのように波及するのか不透明(機械製造)
- ホンダとの統合は“オールジャパン”として期待していた。今の状況は楽ではないだろうが、悲観はしていない(自動車部品加工)
- 今後、国内・北米向け新型車の販売が上向くことに期待したい(金属加工)

## 【 内容に関する問い合わせ先 】

(株) 帝国データバンク 横浜支店 情報部 横井大士

TEL 045-641-0380 E-mail daishi.yokoi@mail.tdb.co.jp